

北九州市初！

中東3か国の旅行会社が北九州市を視察します！

北九州市では、経済を活性化させ、稼げるまちを実現するために、国内で拡大が期待されているインバウンドを誘客する取り組みを実施しています。

この度、「西のゴールデンルート」の連携自治体と共同して、大阪・関西万博に関連して国が実施する「万博国際交流プログラム」の一環で、中東3か国の現地旅行会社を対象とした視察ツアーを実施することとなりました。

1 視察参加者

サウジアラビア王国、アラブ首長国連邦、カタール国から、各国2社（各社1名）

2 北九州市内の視察行程（予定）※スケジュールは変更となる可能性があります。

1月29日（水）11時20分～11時50分 漫画ミュージアム

12時10分～13時10分 昼食

13時30分～15時00分 TOTOミュージアム

15時30分～16時30分 門司港レトロ散策

19時～ 夕食 三宜楼茶寮KAITO

（プレミアムホテル門司港宿泊）

1月30日（木）9時頃

関門海峡チャータークルーズで下関市へ出発

3 視察ツアー全体行程

令和7年1月27日（月） 姫路市（姫路城など）

同月28日（火） 岡山県内（倉敷美観地区など）

同月29日（水） 岡山県内・北九州市

同月30日（木） 下関市・福岡市（唐戸市場、博多旧市街など）

同月31日（金） 福岡市

4 ご取材について

視察の取材を希望される場合は、施設等への事前連絡が必要となりますので、令和7年1月28日（火）17時までに下記問い合わせ先にご連絡をお願いします。

5 その他

西のゴールデンルート、万博国際交流プログラムの詳細については別紙をご参照ください。

【問い合わせ先】

都市ブランド創造局 観光課

担当：大前（課長）、木庭（係長） 電話：093-551-8150

【参考1】西のゴールデンルートとは

(1) 概要

世界的にインバウンドが急速に回復する状況において、西日本・九州にも誘客を図るため、西日本・九州が一体となり、それぞれの地域の魅力の発信・プロモーションに取り組むもの。

(2) 幹事自治体（19自治体）

神戸市、姫路市、鳥取県、岡山県、岡山市、広島県、下関市、高松市、松山市、北九州市、福岡市、武雄市、長崎市、壱岐市、熊本市、別府市、由布市、宮崎市、鹿児島市

(3) 万博国際交流プログラム参加の目的

大阪・関西万博を契機として多くの外国人が日本を訪れることが期待されているが、西日本は中東地域での知名度は依然として低い現状にある。

今回、万博国際交流プログラムを活用し、中東地域の旅行会社等に西日本の魅力を体感していただき、今後、西日本への誘客促進を図るもの。

【参考2】万博国際交流プログラムについて

(1) 実施主体

内閣官房国際博覧会推進本部

(2) 概要

- ・全国の自治体と万博参加国の子どもや住民等の間での、ビジネス・文化を始めとする幅広い分野での国際交流の取組を支援するもの。
- ・万博開催を契機として、自治体と万博参加国との既存の交流の活性化や、新たな交流の開始などを通じて、地域の子どもの育成や、地域の魅力の発信、経済的な交流の強化等、地域のレガシーとなる取組を促進する。